

福祉人材センター × 介護福祉士会

2025

2月

No. 43



ふくし・かいご通信

発行：社会福祉法人北海道社会福祉協議会
北海道福祉人材センター ☎011-272-6662



北海道福祉人材センター
HPリンク

北海道福祉人材センターでは、一般社団法人北海道介護福祉士会の協力を得て、福祉・介護に関する基礎知識や日常に役立つ情報を定期的に発行しています。

今月のテーマ

私のかいごストーリー

一般社団法人北海道介護福祉士会 網走支部 戸田 将太 氏
北海道介護福祉士会網走支部 副支部長
置戸町社会福祉協議会 養護老人ホーム常楽園 支援員



◆エピソード1「介護職を志した理由」

私が介護士を目指したのは母の存在があったからです。母は私が5歳の時に病気で急に全盲になり、入退院を繰り返していました。そのため小学生の前半は里親制度を利用して母と離れて暮らしたり、祖母の家で生活をしたりしていました。その後、母の体調が良くなり祖母の家をでて、母と姉と私の三人で住む際、訪問介護のサービスを受ける事になりそこで初めて「介護」という言葉を知りました。

日常生活が出来ないことを助けあう、自分で出来ることは自分です。そのようなことを当たり前にしていた生活だった為、介護という認識がなかったなと今は思います。そして、高校卒業後は他職種へ就職し、転職を考えていた二十歳の頃に、介護の道を選択しました。

年齢的に母が介助を必要とした時、自分にできるのだろうか。少なくとも自分でしてあげられることはやりたい。と思い、病院の介護助手に無資格で入职しました。



◆エピソード2「介護助手から介護福祉士へ」

病院での勤務が始まり、様々な患者様と接する中で、まず、「自分は何も知らないんだなー」と実感しました。介護に関してはほとんど無知で、勉強も何もせずに就職したので、認知症の方は何で忘れてしまったり、分からなくなったりするのだろう。なんでこの方は怒ったり笑ったり、日によって様子が違うのだろう。など色々な事に疑問がありました。看護師さんや介護助手さんに質問し、認知症や介護について学んで行く内に、知る事が楽しさでもあり、寄り添い理解するためでもあると感じました。その後、介護福祉士を取得し、さらに介護に対する考え方や知識を深めていきました。その中で色々な研修等にも参加させて頂いていたのですが、対面での介護技術に関する研修を受けた時に、疑問が晴れたり、新たな知識を得たり、新しい出会いがあったり「なんか研修っていいな」と思って

いました。そこで、その時の主催であった介護福祉士会に入会し、これから研修をたくさん受けていこうと思っていた頃に新型コロナウイルス感染症（以下、コロナ）が流行して、研修自体が少なくなってしまう、受けることが難しくなっていました。

コロナが流行し、生活様式が変わり始めたころ、病院を退職しました。違う職種を経験したり、職業訓練で資格を取ったり、介護から離れる時期がありました。母の事、自分の事で悩むことが多かったのですが、介護の知識や技術について新しい物を知りたいという気持ちは無くなっておらず、また勉強できればいいなと思い、お誘いして頂いていた事務局へ入る事にしました。

その後ご縁があり、再び介護福祉士として今の職場で働く事になり、介護業界から離れた時に少しでも介護とのつながりを持ち続けたいと思っていたからこそ、この業界に呼ばれたのかなと自分では感じています。

◆エピソード3「相手の生活を守る立場として」

現在、養護老人ホームの支援員として従事しています。就職する際に養護施設ではどんな生活をしてどのようなことをしているのだろうと、まったく知らない世界で、介護福祉士として対応出来るだろうか、と不安でした。

実際に働き始めると、自分が考えていた介護業務とは少し違い、洗濯や買い物など生活の手助けを行います。利用者様がレクリエーションや地域行事に参加し、四季を感じ、生活にメリハリを感じて頂いたり、1人ひとりの生活を尊重した介護業務、生活支援であり、衝撃的でした。利用者様の「バスに乗って病院行ってご飯食べて帰ってくるわ」とお話を聞いた時には、病院勤務では無い事だったので「ホントに大丈夫かな」と心配しましたが、その方にとっては普段通りの生活というただ簡単な事だと気が付かされました。出来る事が減ってしまっても手伝える事でその方の生活を守る。その方が生活したい様に生活できるよう、寄り添っていくことが今の仕事だと思っています。

◆読者へのメッセージ

私が介護を志したのは家族の事を自分がみたいと思った為ですが、仕事や自身の勉強を通して知り合いから介護の相談などを受けたり、利用者様が喜んでくれたり、周りの方の助けにもなれる素晴らしい仕事だと感じております。少しでも魅力が伝わってくればいいなと思っています。お読みいただきありがとうございました。



【施設の紹介】 置戸町社会福祉協議会 養護老人ホーム常楽園

設立年 昭和 39 年 9 月 25 日

基本理念『笑顔・安心・信頼』 私たちは『笑顔・安心・信頼』を合言葉に、ご利用者一人ひとりの人格を尊重するとともに、心を開きあい、笑顔あふれるふれあいと、安心して委ねられる介護サービスの提供に努め、信頼関係に基づく開かれた施設をめざします。



一般社団法人北海道介護福祉士会

介護福祉士の職業倫理の向上、介護に関する知識技術・経験を深めて資質向上を図り、北海道の福祉の推進に寄与している団体です。 ★ 新入会員募集中 ★

TEL&FAX 011-222-5200



ホームページ
はコチラ



入会のご案内
はコチラ

福祉・介護の仕事に関心がある方ならどなたでも参加できます。

福祉のしごと 就職フェア

事前予約受付中
服装・入退場自由
資格・経験不問



令和7年

日時

3月2日 日

10:00~15:00 (受付開始9:30)

会場

札幌ビューホテル 大通公園
地下2階 (札幌市中央区大通西8丁目)

対象者

未経験・無資格・復職 OK・一般求職者・
学生・第2新卒者・既卒者

内容

10:00~11:00

PRタイム

- ・特定の法人が1分間で自社の魅力や強みを紹介!
- ・「どんな法人があるのか知りたい」方におすすめです。
- ・先着50名限定!



11:00~12:20

プレゼンタイム

- ・各法人ブースで20分間のプレゼンタイムを開催!
- ・全部で3回実施するので気になる法人を訪問しましょう。

12:20~15:00

個別面談

- ・各法人ブースで1対1の面談を行います。
- ・働く条件など具体的な質問を直接聞けるチャンス!
- ・じっくりお話しができます。



ご感想入力フォーム



「ふくし・かいご通信」をお読みいただきありがとうございます。
皆さまからのご感想をお待ちしております!!



北海道福祉人材センターでは、福祉職場への就職に関する相談を随時受付しております。お気軽にお問合せください。

TEL : 011-272-6662

発行 : 北海道福祉人材センター